

くめじま

2015 **5** No.158
月号

わたしたち、
島留学生です。
よろしくね!



CONTENTS

島留学生の紹介	p2	平成27年度 久米島町職員名簿	p12-13
久米島町の今年の予算	p3-4-5	久米島町小・中・高等学校職員名簿	p14
消防だより ほか	p6	公立久米島病院だより	p15
航空運賃割引 ほか	p7	地域おこし協力隊の紹介 ほか	p16
第2次久米島町総合計画	p8	住民健診の案内 ほか	p17
ほたる号運行スケジュール ほか	p9	お知らせ -Kume Info-	p18-19
まちの話題	p10-11	くめスポッ!	p20

人口の推移

平成27年3月末現在

男 4,330人

女 3,862人

計 8,192人

家 3,915世帯

久米島町の今年の予算

平成27年度
予算総額

94億4,883万5千円

一般会計	72億7,939万9千円	-3.9%	減少
国民健康保険特別会計	14億4,435万1千円	15.8%	増加
後期高齢者医療特別会計	7,193万9千円	1.3%	増加
下水道事業特別会計	3億3,796万5千円	10.6%	増加
水道事業会計	3億1,518万1千円	3.5%	増加
合計	94億4,883万5千円	-0.6%	減少

去年と
比べると



去年と比べて何が変わったのでしょうか？

一般会計の増減理由
(目的別の増減額が大きいもの上位3位)

第1位 農林水産業費 3億4,889万4千円の減少 ↓

中山間地域総合整備事業の完了や産地水産業強化支援事業、農業基盤整備促進事業、漁村地域整備交付金事業の事業費の減少により前年度と比較すると26.4%減少しました。

第2位 総務費 1億2,373万7千円の増加 ↑

沖縄振興特別推進交付金を活用して久米島高校への島外からの入学者を受け入れる学生寮と学習支援、地域交流の拠点となる施設として「久米島町地域支援交流学習センター」(事業費:1億8,530万円)の整備を予定していることから総務費が8.8%増加しました。

第3位 商工費 1億1,365万6千円の減少 ↓

昨年度実施した離島航路運航安定化支援事業(フェリー琉球の買取支援、事業費1億135万1千円)が完了したことから今年度は商工費が39.7%減少しました。

その他、町の借金返済である公債費が4千288万8千円(△4.5%)減少しました。要因としては、新たな町債(借金)を抑制したことや、過去に借り入れた借金の繰上償還を行ってきたことが影響しています。一方、更生医療や障害者総合支援に係る扶助費の増大により、民生費が4千225万8千円(2.9%)増加しました。今後もこれら社会保障費関連予算の増大が予測されます。

平成27年度 予算編成のポイント

平成27年度当初予算は、歳入では自主財源の柱である町税の収入総額に占める割合が依然として低い状況(8.6%)であり、地方交付税や国庫・県支出金等の特定財源に大きく依存した構造となっています。その中でも、地方交付税は合併算定替えの特例期間の終了から3年が経過し、対前年度比1億6千万円の減額を見込んでいることから、更に厳しい状況となりました。一方、歳出では義務的経費である人件費、公債費及び扶助費の割合が高く、弾力性に乏しい財政構造となっており、特に今後は高齢化の進展に伴う社会保障費の自然増が予想されます。これらの状況を打開するため、第2次久米島町総合計画を策定し、人口増加や「しごと」の創造をはじめとする各施策を積極的に展開するとともに、教育、福祉、医療分野など、町民の生活に必要な不可欠な行政サービスの維持と住民福祉の向上に取り組めるよう予算を編成しました。

島留学生を紹介します！

今年の春に、久米島高校に「島留学生」として県外から10人の生徒が入学しました。同校は平成24年度から「久米島高校魅力化推進事業」に取り組んでおり、東京や大阪で入学説明会を行いました。

島留学第2期生として、島内の56人と共に学校生活をスタートさせた生徒たちに、入学から約2週間が経った今の気持ちを聞いてみました。



新井 亜衣吏 さん(普通科)

久米島の第一印象は「海がきれい」でした。学校説明会に参加していい学校だと思い、留学を決めました。千葉県から越してきましたが、人が少ないことに驚きました。高校生活では心を鍛えたいです。



豊里 友昂 くん(普通科)

景色とビーチがきれい、というのが久米島の第一印象。東京ではあまりできなかった、釣りや生物観察などを島生活ではやってみたいです。特に海洋生物が好きなので、干潮の時に海を見に行くのが楽しみです。



江口 翔太 くん(普通科)

始めて久米島に来たとき、海がきれいで自然が豊かだと思いました。1学級の人数が少ないことが、島留学の決め手でした。いろいろと島でしかできない経験をしたいです。



出口 治花 さん(普通科)

自然がたくさんあってきれい、高校生活も楽しそうなので島留学を決めました。神奈川から久米島に越えてきて、予想していたよりも何も無いことに驚きました。海にたくさん入りたいです。



奥田 賀哉子 さん(普通科)

ずっとさとうきび畑が続いている、というのが久米島の第一印象。「素敵なところだな」と思ったので島留学を決めました。バスの本数が少ないことに驚きました。島と高校生活に慣れて、立派な島人になれるように頑張ります！



糸数 洋人 くん(園芸科)

祖父母の家が久米島にあり、自然が好きなので島留学をしようと思いました。島では、近くでも車で移動するという習慣に驚きました。目標は沖縄の方言をマスターすること！



小野 哲生 くん(園芸科)

一人一人が明るい、というのが久米島の第一印象。学校説明会で楽しそうだと思いました。高校生活は勉強も頑張りつつ、埼玉県には無かった海でたくさん遊びたいです。



追田 風瑛 さん(普通科)

久米島の人々がすごくフレンドリーで驚きました。人々の温かさを借りて、将来の夢を実現に近づけるために久米島にきました。島生活では心を鍛えたいです。



河尻 紗良 さん(園芸科)

園芸を学びたいのと、バスケがしたいので、島留学を決めました。久米島は暑くて、お店と道を歩いている人が少ないなと思いました。充実した高校生活を送りたいです。



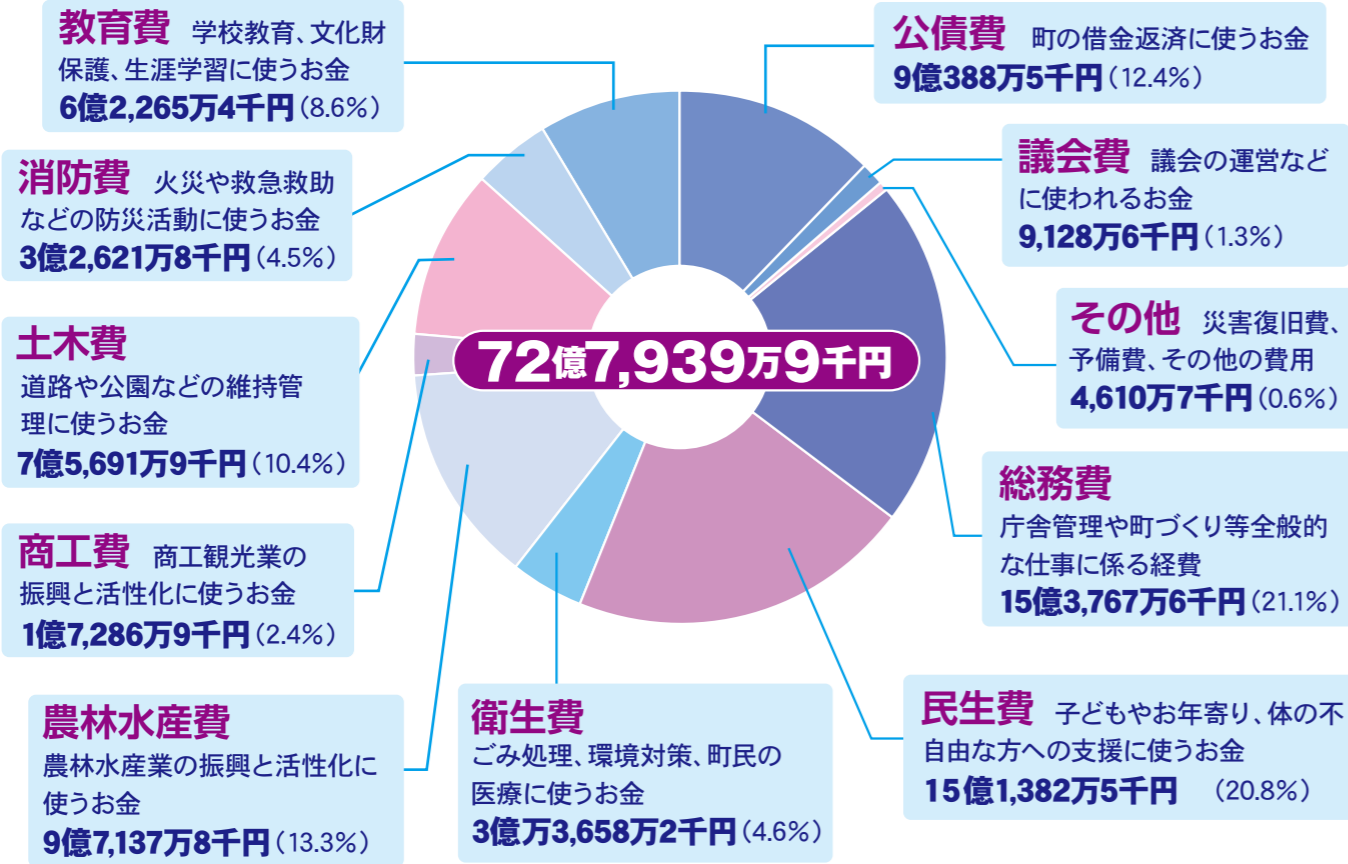
福林 開 くん(園芸科)

島留学を決めた理由はいろいろあるけれど、一番は楽しそうだったこと。東京から来たので初めは店が少ないことに驚きました。島ではたくさん海で遊びたいです。

歳出(支出)

平成27年度の久米島町は、どのようなことにどれくらいのお金を使うのか見てみましょう。

《平成27年度一般会計 目的別歳出予算》



平成27年度の支出の特徴

今年の歳出の内訳を見ると、行政の運営経費(総務費)が21.1%と割合が高く、次に、福祉の充実に係る経費(民生費)が20.8%と続いています。次に農林水産業費が13.3%、借金の返済である公債費が12.4%となっており、昨年同様、上位4項目で全体の約67.6%を占めています。

性質別 歳出予算	
義務的経費 職員の給料や手当などの「人件費」と子ども手当や障害者支援などの福祉医療に係る費用である「扶助費」、町の借金返済である「公債費」の合計 33億1,399万3千円(45.5%)	消費的経費 公共施設の光熱水費や管理費などの「物件費」、施設の修繕などの「維持補修費」、各種団体への補助金などの「補助費等」のことで、後年度に形を残さない性質の費用の合計 17億8,077万6千円(24.5%)
投資的経費 公共施設の建設や大規模改修、道路、公園、港湾の整備など将来にわたり使用するような施設を作る費用である「普通建設事業費」と災害が発生した際の復旧に係る「災害復旧費」の合計 14億8,754万7千円(20.4%)	その他の経費 基金(貯金)への「積立金」や国保・後期高齢者医療、下水道など他会計への「繰出金」や予算編成時に予見できなかった経費に対応する「予備費」の合計 6億9,708万3千円(9.6%)

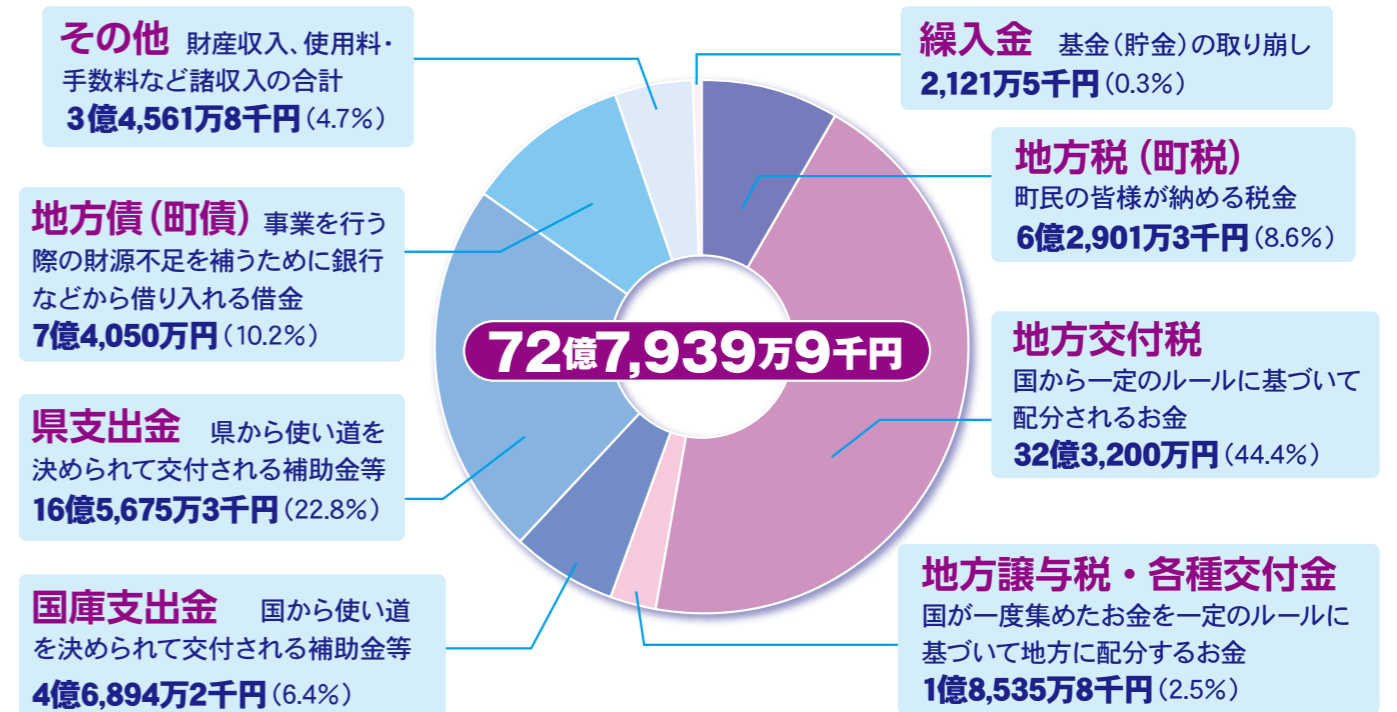
性質別に見た予算の特徴

- 必ず支払わなければならない経費である「人件費」「公債費」「扶助費」の割合が全体の45.5%と高く、財政の硬直化の傾向があります。
- 今後は行財政改革を推進し、定員管理による人件費の抑制と計画的な起債(借入金)活用による公債費の抑制を図る必要があります。

歳入(収入)

平成27年度の久米島町の収入にはどんなものがある、どれくらいの金額なのか見てみましょう。

《平成27年度一般会計予算 歳入》



平成27年度の収入の特徴

収入総額に占める地方交付税の割合が44.4%を占めており、また、国や県から使い道を指定されて交付される国庫・県支出金の割合が29.2%となっています。国や県から配分、支出される財源に大きく依存していることがうかがえます。一方、町民の皆様が納めていただく町税が8.6%、財産収入や使用料、手数料などの諸収入が4.7%となっており自主財源が非常に乏しい状況となっています。今後は町税の徴収率向上など自主財源を確保するための取り組みが重要になります。

町税の内訳はどのようになっているのでしょうか

町民税	2億3,055万9千円
固定資産税	3億1,521万1千円
軽自動車税	2,439万2千円
町たばこ税	5,587万5千円
鉱山税	18万円

皆さんが納める「個人住民税」と町内の会社が納める「法人住民税」があります。

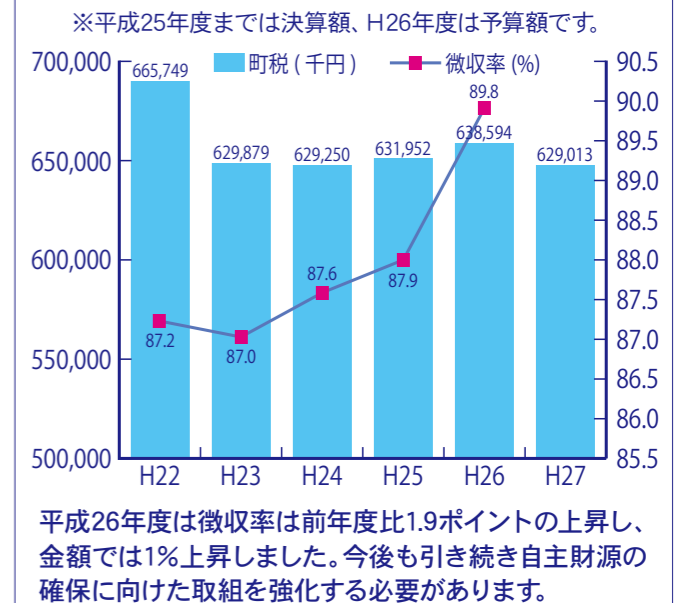
町内に土地・家屋・償却資産(事業に使う機械など)を持っている人や会社が納める税金です。

軽自動車・オートバイなどを持っている人が納める税金です。

たばこの卸売業者などが町内の小売店などに売り渡した「たばこ」に対して係る税金です。

町内で鉱物を掘り出した人が、その鉱物を売り渡した価格に応じて課税される税金です。

過去6年間の町税の推移



那覇ー久米島がより身近に JTA・RAC那覇～久米島線 「往復割引」「小児普通運賃」「特定便運賃」を設定

お問い合わせ 商工観光課 ☎851-9162

久米島の交流人口の拡大を図る目的で、沖縄県が実施する「球美の島交流促進事業」により小児普通運賃及び往復割引を対象にした運賃が2015年5月1日搭乗分から低減されます。

さらにJTA・RACでも、久米島への観光需要促進を図るため、**特便割引・先得割引・スーパー先得・ウルトラ先得**が新設・追加設定及び値下げされます。

●「球美の島交流促進事業」による運賃値下げ

対象期間 2015年5月～10月24日(土)
対象運賃 小児普通運賃 4,900円～4,950円
往復割引 9,000円～11,200円



●特定便運賃の新設・追加設定

対象期間 2015年5月～10月24日(土)
対象運賃

特便割引7 (5月31日まで)	(7日前まで予約)	8,700円～8,900円	※6月以降搭乗分は別途新設
先得割引タイプA	(28日前まで予約)	5,900円～7,900円	※繁忙期除く(別設定有り)
先得割引タイプB 新設	(45日前まで予約)	4,900円～7,000円	※繁忙期除く(別設定有り)
スーパー先得 新設	(55日前まで予約)	4,500円～6,200円	※繁忙期除く(別設定有り)
ウルトラ先得 新設	(75日前まで予約)	3,900円～5,700円	※繁忙期除く(別設定有り)

*詳しくはJALホームページ<http://www.jal.co.jp/dom/rates/>をご参照ください。

甘藷拠点産地に認定されました

3月18日に久米島町は、沖縄県農林水産部より県内5カ所目の甘藷(かんしょ)拠点産地として認定を受けました。

2013年の町内の作付け面積は32.4ヘクタール、生産量は638トンで、県全体の15%を占めており、2018年までに作付面積を倍の66.9ヘクタールに拡大、生産量を約3倍の1,605トンに増やす目標を掲げました。

認定式で県農水部の山城毅部長は「県内外に誇れる甘藷のブランド産地として発展することを願う」と激励。JAおきなわ久米島芋生産組合の仲村渠正明組合長は「アリモドキノウムシの根絶後、収穫量や質が上がった。これからもご指導をお願いしたい」と述べました。



お問い合わせ 産業振興課 ☎985-7134

町の起業者をバックアップ！ 創業支援事業計画認定



久米島町が策定した町内の企業者や事業者を支援する創業支援事業計画が国から認定されました。これは町が平成26年1月に施行した「産業競争力強化法」に基づいた制度で、県内で初の認定となります。

町は商工会やJA、銀行、各公社などと支援ネットワークをつくり、必要な支援を提供。またワンストップ相談窓口を設置し、創業支援コーディネーターによる巡回支援、テストマーケティングを実施します。計画を利用した創業者らは信用保証の特例や登録免許税の軽減、補助金などが受けられます。

3月25日に沖縄総合事務局で認定書の交付式が行われ、河合正保局長は「県内第1号認定として、県内市町村のモデルとなることを期待している」と激励しました。

お問い合わせ 商工観光課 ☎851-9162

消防だより



久米島消防
☎985-3281

救助技術訓練

3月9、10日に、仲里改善センターにて救助技術訓練を実施しました。この訓練は、都市型ロープレスキューを使用し、屋根から宙吊りとなった災害訓練を想定。救助技術・チームワーク・迅速・確実性など、救助隊員が日々積み重ねた訓練の確認・評価をしました。

今後も救助技術向上に努め、切磋琢磨し、どの災害現場でも対応できるように、救助技術のレベルアップに努めます。

※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために

住宅用火災警報器を設置しましょう。

消防法および市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器が義務づけられました。



3月出動状況()は、平成27年累計

●救急……34件(101件)	●風水害……0件(0件)
●火災……0件(1件)	●捜索……0件(0件)
●救助……0件(0件)	●その他……0件(1件)
合計 34件(103件)	

農業委員会だより

農業委員会総会(許認可業務の審議会)が開催されました

町農業委員会では、3月26日仲里庁舎において、平成26年度第13回農業委員会総会を開催し、農業者等から申請のありました、次の案件について審議しました。

①農地法第3条許可申請(農地の売買及び賃貸する場合)⇒【3件】

第3条許可申請は、農業委員による審議の上、許可されました。

②農地法第5条許可申請(他人の農地を購入・譲り受け、住宅建築等農地以外の目的に転用する場合の許可申請)⇒【2件】

第5条許可申請案件は、農業委員の現地調査(申請農地の現況調査)及び審議の上、許可され、沖縄県知事へ進達されました。

③非農地証明願(農地又は採草放牧地でないことの証明)申請⇒【5件】

農業委員の現地調査(申請農地の現況視察)及び審議の上、承認されました。

④利用権設定等申出書の提出について ⇒【1件】

農業委員の現地調査及び審議の上、承認されました。



平成27年度第2回(5月)農業委員会総会の開催日 ⇒ 5月25日(月)

許可申請書及び届出書等の申請締め切り日 ⇒ 5月15日(金)

お問い合わせ 農業委員会 仲里庁舎1階
(産業振興課内) ☎985-7134



「心理リハビリテーション・ボランティア養成講座の様子」

琉大サテライトキャンパスが久米島町にも開校!

琉球大学が主催する「琉球大学サテライトキャンパス」が久米島町でもスタートしました。同キャンパスでは、サテライト教育システムを活用した双方向(多方向)テレビモニターでの公開授業や公開講座、出前講座が受講でき、町では7講座の開催を予定しています。町民の生涯学習の場としての利用が期待されます。

お問い合わせ 教育委員会 ☎985-2287



久米島町移動図書館

ほたる号運行スケジュール

お問い合わせ
教育課・社会教育班
☎985-2287

ほたる号とは

ほたる号は、本の展示、貸出、読み聞かせなどを行う移動図書館です。子どもから大人までどなたでも利用できます。

◆5月の運行スケジュール◆ ※ゴールデンウィークの連休により、運行曜日が変わります。

◆清水小	5/8(金)、20(水)、6/3(水)	◆仲里庁舎	5/14(木)、28(木)、6/11(木)
◆美崎小	5/11(月)、21(木)、6/4(木)	◆大岳小	5/15(金)、29(金)、6/12(金)
◆久米島小	5/12(火)、22(金)、6/5(金)	時間	小学校……下校時間(午後3時45分ごろ)～5時
◆比屋定小	5/13(水)、27(水)、6/10(水)		仲里庁舎…午後4時～5時半

運行日は変更になることや、天候不良などの事情により運休、または早く帰ることがあります

◆「第4回沖縄県立移動図書館in久米島」返却日について

返却期日 5月26日(火) 期限内の返却をお願いします。

返却場所 具志川改善センター図書室、教育委員会、ブックポスト(仲里庁舎・具志川改善センター)
きちんと本が返却されれば、次回は8月に開催予定です。イベントも予定していますので楽しみに！
本のリクエストも随時受け付けています。

◆ほたる号だよりについて

年に数回、不定期発行しています[学校・保育施設などに配布]または[広報くめじまに折り込み]
町役場ホームページ[教育・文化のページ]からもダウンロードしてご覧いただけます

前村幸秀人材育成基金(児童・生徒・学生補助金)募集

1. 事業の目的
久米島町の人材育成を推進するため、国立大学及び国立大学院等に進学した者に対して助成を行っています。
2. 補助金対象者
(1)久米島高校を卒業し国立大学又は国立大学院に進学した者
(2)島内の小学校及び中学校を卒業した者で、島外の高校を卒業し国立大学又は国立大学院に進学した者
(3)町内の学校を代表し、海外留学若しくは交流に参加する者
(4)その他、教育長が認める者で前村幸秀人材育成基金運用審査会の決定を得た者
3. 補助金交付額
(1)島内の中学校及び久米島高校を卒業し、国立大学又は国立大学院に進学した者には、実費授業料相当金額の2分の1
(2)島外の中学校を卒業した者で、久米島高校を卒業し国立大学又は国立大学院に進学した者には、実費授業料相当金額の4分の1
(3)島内の小学校及び中学校を卒業した者で、島外の高校を卒業し国立大学又は国立大学院に進学した者には、実費授業料相当金額の4分の1
4. 申込期間 平成27年5月29日(金)まで



お問い合わせ 教育委員会 大田まで ☎985-2287

健康管理に
役立つ!

LHRシステムが稼働します!

LHR(lifelong Health Record)システムとは、一人一人の健康情報を生涯にわたって記録するシステムです。

医療情報の集積や、個人の健康情報(家庭血圧の記録、ウォーキング記録等)をインターネット上で記録することができます。LHRシステムへの登録は、各家庭へ配布された同意書にご記入のうえ、福祉課へ提出して下さい。登録終了後、LHRカードをお渡します。



登録開始 5月20日(水) 10:00～

お問い合わせ 久米島町LHR事務局(福祉課内) ☎985-7124



島の未来づくり始めましょう!

第2次久米島町総合計画

区長会を通じて、久米島の全世帯に行き渡った住民アンケート。様々な回答やご意見が届いています。「世帯に一通の分は、お父さんが書いてくれたから、私はAコープで1通もらって、母親としての思いを書きますね」という方も。ほんとうにありがとうございます。

アンケート調査と並行して立ち上がったワーキングチームも、4月末までに4回の会合を開催。「しごと」「子育て」「環境」「教育」「健康」「観光」の6つのチームに分かれて、それぞれの分野の課題を抽出。様々な課題に対して「個人としては何ができるのか?」「この学区で、地域として取り組めば何か動きは始めるのではないか?」「必要な要素は何か?」「外部のパートナー?資金?」等々を考え抜く作業が続いています。毎回3時間以上にわたる活発な意見交換が行なわれています。

嬉しいことに、ワーキングチームの皆さんもほんとうに積極的です。会合以外の時間にも自主的に集まって議論を深めたり、たくさんの提案が事務局に届いたり。「今度、うちの団体の定例会があるから総合計画の話をしに来てください」「この分野の課題が少し足りないと思うので、ヒアリングに来てください」「先日出ていた課題の解決につながりそうな活動を見つけました!ぜひ会合でメンバーと共有したいです」などなど。こうした熱心な議論とともに、それまで全く接点のなかった領域で活動している方々が横に繋がっていく。そして、島づくりを『自分ごと』として捉え、行動をし始める。

そう、この未来の島創りを『自分ごと』にする。このことこそが、何より大切なことなのかもしれません。第2次総合計画が、ただの計画書になるか、未来をつくるパワフルガイドブックになるか、その分かれ道はこの『自分ごと化』に掛かっている、と言ってもいい。もちろん行政も、自分ごととして真剣に取り組む。でも、実現への一番の近道は、みなさん一人ひとりが、島が抱える課題とその解決のために

「自分は何ができるか」を考え動き始めること。それ以外の何物でもありません。

大きなことをする必要はありません。自分では到底解決なんてできない。でも、同じ思いを持つ人たちがいる。そうだ、この思いをちょっと集めてみて解決できそうな人に届けてみるか……この一歩を踏み出すことこそが、立派な、自分ごと。毎日の仕事、地域活動、サークル活動、家族の時間などなど。こうした営みのひとつひとつが「こんな島になったらいいな!」にどう繋がられるだろうか?それを意識するだけで、同じ仕事や活動も輝きが違ってきます。

アンケートの回収期限は終了しましたが、まだまだ皆さまからのご意見をお寄せください。10年後、あなたは何歳で、何をして暮らしているでしょうか?あなたのご家族は、どんな人生を送っているでしょうか?

役場で日々行われていく行政のメニューを、10年後に照準を合わせて編み上げていく。その指針となるのが、第2次総合計画の、大きなひとつの目的でもあります。基本となる住民のみなさんの、意志や夢や希望といったエネルギーをお書きいただいたアンケートも、事務局で鋭意集計洗い出し作業を進めています。次号ではそのご報告をいたします。

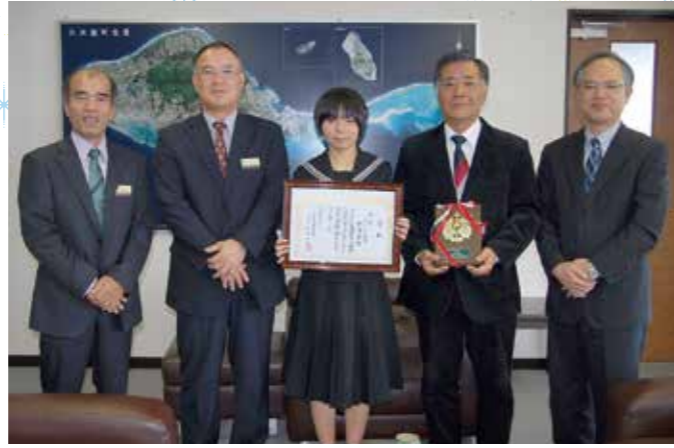


ワーキングチーム会合の様子

お問い合わせ 企画財政課 ☎985-7122

音を楽しみさらに上を目指して 県吹奏楽ソロコンテストで初の金賞

2月に開催された第40回沖縄県吹奏楽ソロコンテストでテナーサクソを演奏し、金賞を受賞した久米島高校2年生の新垣美姫さんが、3月23日に吹奏楽部顧問上江洲智三先生らと共に大田町長へ報告をしました。久米島高校から同コンクールでの金賞は初の快挙となります。上江洲先生は「リハーサルでは上手いかなかったが、本番では大成功。来年はぜひグランプリを目指してほしい」と激励し、新垣さんは「演奏していて、きれいな音が出せたときが一番嬉しい」と笑顔を見せました。



ルールを守って安全に 春の交通安全運動

4月6日、仲里庁舎にて、春の全国交通安全運動出発式および街角パレードが行われました。出発式では、新年度を迎えたこの時期は新入学児童の交通事故が発生しやすいということから、飲酒運転根絶と、子どもたちや高齢者の道路の安全利用を促進しようと各代表者からあいさつがありました。また、Aコープ前では那覇地区交通安全協会久米島支部、町民生委員によるビラ配布が行われ、町民一人一人に対してより一層の交通マナーの実践を呼びかけました。



ビーチテニス大会初開催 海の安全祈願祭・海開きイベント

4月5日、イーブビーチ、シンリ浜において海の安全祈願祭が行われました。町観光協会比嘉護会長は「各自、安全確認をしっかり行いながら、海での遊びを楽しんで欲しい。水難事故が起きないように安全を祈願します」と海開きを宣言しました。また、同青年部主催の海開きイベントとして、初の「ビーチテニス大会」が開催されました。参加した8チーム、約70人は砂まみれになりながらも楽しそうにボールを追いかけ、イーブビーチは賑わいをみせました。

「久米島の発展に貢献したい」 前村基金の補助を受け琉大卒業

前村幸秀人材育成基金学生補助金の交付を受け、琉球大学を卒業した字仲地出身の本永翼さんと字真謝出身の山城匡人さんが、3月4日、6日にそれぞれ吉野教育長のもとをあいさつに訪れました。本永さんは「補助金のおかげで勉学に励むことができた。今後は久米島町の発展に貢献できるよう努め、後輩達の手本となるよう頑張りたい」と意気込みを述べました。山城さんは「東京での就職が決まり、これからは社会人として頑張りたい」と力強く話しました。



教育長に報告をする本永さん(左)と山城さん

みなで守ろう美ら海を 久米島美ら海環境基金贈呈

美しい海で育てられる久米島のもずくを守ることを目的とした「久米島美ら海環境基金」の贈呈式が、4月3日、仲里庁舎で行われ531,021円が贈呈されました。この基金は「大阪いずみ市民生協」と「わかやま市民生協」の共同購入と店舗での久米島産もずくの売り上げ1点につき3円を、製造先である「(株)海産物のきむらや」で積立ててきたものです。海岸の漂着ゴミの除去、海への赤土流出を防止するためのベチパー植栽など、久米島の環境保全活動に使われます。



「謝名堂の歴史・文化を子や孫に継承」 謝名堂誌発刊記念式典・祝賀会

4月12日、字謝名堂にて「謝名堂誌」発刊記念碑の除幕式、記念式典と祝賀会を謝名堂公民会で盛大に開きました。約11年がかりで謝名堂の歴史、集落の変遷から年中行事、産業、教育などを分かりやすくまとめ、600部を発刊しました。謝名堂郷友会の山城久美子編集委員は「編集作業を携わることで、字の歴史や生活の様子を知ることができた。区民と郷友会との交流の輪が広がって欲しい」と話しました。祝賀会では、字関係者らによる歌・三線など多くの余興が披露され、大いに盛り上げました。



生産量 昨年を上回る 久米島製糖終了式

久米島製糖株式会社で4月10日、同社社員や町行政、農業関係者らが参加し、今期の製糖終了式が行われました。今期のさとうきび生産量は4万6276トンで、昨年より約4609トン上回りました。操業期間は4月1日までの71日間でした。上江洲智一社長は「様々な諸施策を活用し、収穫が少しずつ回復している。収穫面積の拡大、農家の育成や機械化の推進に取り組みたい」とあいさつし、大田町長は「今後も生産拡大のための取り組みを支援していきたい」と話しました。

公立久米島病院だより



久米島おとな健康プロジェクト²⁹

喫煙の弊害 その⑧ ニコチン依存症① 身体的依存

病院長 深谷 幸雄

これから依存症についてお話ししましょう。まず皆さんに知ってほしいのは

「依存症」というのは病気だと言うことです。ご自分の意志では解決できない病気の意志が弱いから解決できないのではないのです。

たばこを吸うと肺からニコチンが吸収されて一気にニコチンの血中濃度が上昇します。このことが繰り返されると脳内報酬系と言った部分にニコチンに対する受容体を作られてより反応するようになります。その反応は満足感だったり、多

さ感、気分高揚、緊張緩和だったりします。しかしこの反応が繰り返されると今度はその反応を抑制しようとする作用が働き、ニコチンの濃度が下がってくると、

逆に緊張感が増したり、いらいら感が募ったりしてきます。つまり一定程度のニコチンの血中濃度がないと、普通の状態を維持できなくなってくるのです。これが先程たばこを吸って始めて、吸わない人の脳波になるといいます。「たばこを吸うといらいらが治るから」と言っ

たばこに対する依存症はニコチン依存症と言われます。この依存状態を脳波で調べた実験がありますので紹介しましょう。普通たばこを吸わない人は安静にして目を閉じると10ヘルツ程度のα波が出現します。しかし喫煙者が長い時間喫煙しない状態で、安静にして目を閉じると、

逆

9.3ヘルツぐらいの遅いα波が現れます。この遅いα波は脳機能が低下したときや、気分が落ち込んだときに現れるものです。そしてこの人が喫煙をして直後に脳波を取ると、10ヘルツの正常なαが現れるのです。つまりたばこを吸う人はた

ばこを吸うこと

人の安静の状態になることができるのです。どうしてこんな脳になってしまっ

たばこを吸い続ける人がおられますが、これは逆にたばこを吸うこと

とにたばこを吸うことによって作られて

子どもと保育園その②

感染症について

小児科医 渡邊 幸

新年度がはじまって1ヶ月がたち、子ども達も徐々に新しい環境に慣れてきた頃でしょうか。保育園に入ると切っても切れないのが「感染症」との関わりです。保育園はたくさんの子どもの長い時間一緒にいて寝食を共にする、いわば大家族のようなものです。1人が感染症にかかるとそれがクラスに、そして保育園全体にと拡がっていく可能性は常にあります。生後は母親からの移行免疫がしばらくありますが、「ウイルス感染」に対してのみなので「細菌感染」を予防する事はできません。肺炎球菌やインフルエンザ菌(ヒブ)など赤ちゃんに髄膜炎を起して重い合併症を残す感染症にかかる可能性はあります。この2つは予防接種で防ぐことができますのでしっかり接種しましょう。

生後6ヶ月頃からはその移行免疫もなくなるので風邪をひきやすくなります。保育園に入るとこの時期から1歳半頃までは様々な感染症を繰り返します。園で流行しやすいのは、発熱や鼻水・咳の出る「上気道炎(いわゆる風邪)」や嘔吐や下痢などを来す「胃腸炎」、手足と口に発疹の出る手足口病などです。特に胃腸炎ウイルスは感染力が強く、お子さんが園で嘔吐するとそこからすぐに全体に拡がってしまいます(朝嘔吐して食欲がない場合は登園を控えましょう)。他に溶連菌感染(発疹+咽頭痛)や水ぼうそう(全身の水疱を伴う発疹)なども流行しやすいので、流行時期には必ずこれらの症状がないか、朝、お子さんの身体をチェックしましょう。

保育園でこれらの感染をなるべく流行させないようにするには、一人一人が「感染症ルール」を守ることが大切です。これは厚生省の「保育所における感染症対策ガイドライン」に詳しく書かれています。病院に一部抜粋したものを置いてありますし、インターネットでも検索できますのでぜひ参考にして下さい。

そして、「具合が悪い時」は子どもが「疲れている時」でもあります。微熱や軟便に加えて「機嫌が悪く食欲がない」などの体調不良のサインがある時には、無理をせずゆっくり休むことが感染症を早く治す近道です!

6月5日(金)、6日(土)眼科の診察があります。診察を希望される方は、ご予約のうえお越しください。

特別支援教育支援職員募集

町教育委員会では、特別な支援を要する児童生徒に学習支援・安全確保・日常生活上の介助を行う支援員を募集しています。

- 募集人数 若干名
- 勤務場所 各小中学校
- 勤務時間 8時15分～午後4時
- 休日 土日祝祭日
- 勤務期間 平成27年5月～平成28年3月 (長期休暇期間を除く)
- 募集要件 教員免許取得者を優先する
- 待遇 日額 教員免許有者:7,700円～11,000円
教員免許無者:6,800円～9,600円
※経験年数により変動
- 福利厚生 社会保険、雇用保険等有り

お問合せ・お申込み 教育委員会 ☎985-2287

みんなで受けよう健康診断!

平成27年度 集団健診

久米島町では下記のとおり、特定健康診査・がん検診を実施いたします。日程や注意事項等をご確認の上、受診して下さいますようご案内いたします。

場所・日程

健診機関	日程	対象地区	会場
北部地区 医師会病院	6月 6日(土)	鳥島・西銘・仲地	具志川農村改善センター 午前8:00～11:00 午後1:00～2:30
	6月 7日(日)	仲泊・イーフ	
	6月 8日(月)	儀間・兼城・宇根・泊・真泊・奥武	
	6月 9日(火)	上,下阿嘉・宇江城・比屋定・仲村渠・山里	
	6月10日(水)	真謝・謝名堂	
	6月11日(木) ～14日(日)	事業所健診 (北部地区医師会病院と委託契約をした事業所のみ受診できます。)	
	6月15日(月)	真我里・銭田・島尻・大田・具志川	
	6月16日(火)	大原・北原・嘉手苅	
	6月17日(水)	比嘉・山城・上江洲・久間地	
	6月18日(木)	全字(午前のみ)	

※胃がん検診の受付は、午前のみとなります。

対象地区となっている日程で受診できない場合は、**事業所健診日以外**の都合の良い日に受診ができます。

料金

検査項目	料金(40歳以上)	料金(39歳以下)
①特定健診(採血や尿など基本の健診)	1,000円	1,000円
②結核・肺がん検診(胸部レントゲン)	470円	1,250円
③肺がん検診(喀痰検査)	1,050円	2,625円
④大腸がん検査(便潜血検査)	700円	1,785円
⑤胃がん検査(胃部バリウム検査)	1,600円	4,095円
⑥肝炎ウイルス検査(今まで一度も受けたことの無い方)	0円	
⑦PSA検査(前立腺検査)	850円	

オプション	料金
心電図検査	1,000円
眼底検査	600円
貧血検査	300円
農業検査	310円

注意事項

⑤胃がん検査(胃部バリウム検査)を受診される方は、前日の午後8時までに夕食を済ませ、午後10時以降は水、以外何も飲食しないで下さい。(タバコ・コーヒー・お茶・あめ・ガム・も含まれます。)



お問 福祉課 健康づくり班
合せ ☎985-7124

都合により集団健診を受診できない方

上記日程の「集団健診」以外で受診を希望する方は、病院で個別に受診する事が可能です。医療機関へ直接お問い合わせ下さい。なお、受診券の有効期限は**平成28年2月29日**です。※個別健診ではがん検診を受診することはできませんので、がん検診を予定している方は、上記日程で集団健診を受診下さい。

元気だぞい! 球美の里

「元気だぞい」は福島の方で「元気ですよ」の意味です。



これまでに約1300人のこどもが保養に訪れている、球美の里での生活の様子をご紹介します。

3月23日に第41次の保養の子どもたち55人が到着しました。3月25日には、ビデオ学習をして、沖縄戦のときに久米島で起こった事を学び、慰霊碑に行つて手を合わせました。

球美の里のカフェは、保養がない時期にはブックカフェとして島の人のために開放しています。飲み物代は無料で、募金だけ頂いています。図書室には子ども向けの本が充実しているため、親子づれの方が多く利用されています。次回の「ブックカフェ・ゆんたくひんたく」は、5月9日(土)、5月10日(日)午前10～12時、午後2時～6時でオープンしています。

お問合せ ☎080-3524-8666(井上)



毎回「なんくるさんしん」が演奏に来てくれます 専門家による甲状腺検査が行われました

地域おこし協力隊を紹介します!③

広報くめじま3月号より地域おこし協力隊を紹介しています!久米島学習センターのスタッフ全4人が揃いました! (公営塾の正式名称は「久米島学習センター」となりました。) 今月は、東京生まれ東京育ちのお二人を紹介します。



岡本 耕平さん

担当する科目は理系科目全般です。偏差値だけにこだわらず、生徒たちが何をしたいのかということ優先に考え、勉強する楽しさを伝えていけたらと思います。

海や山などの自然に興味があるので、久米島の自然を満喫したいです。又、料理が得意なので、島で採れた野菜等を使った料理などもたくさんしたいと思います。



田中 嘉さん

学習センターではAO・推薦入試や社会科を担当させていただきます。高校生というのはとても大切な時期だと思いますので、ひとりひとりの心の声を聴かせていただき、その未来のために様々な面からサポートできればと思っています。これまでは東京や徳島で取材の仕事をしていました。幼い頃、能楽をしていたことから久米島の伝統行事や文化にもとても関心があります。行事に参加できることも楽しみにしております。



5/1		～		6/10		の主な日程	
1	金	区長会	14:00～	具志川改善センター			
3	日	憲法記念日					
4	月	みどりの日					
5	火	こどもの日					
6	水	振替休日					
7	木	集団予防接種 (Hib・肺炎球菌・四種混合・ポリオ・MR・水痘)	14:00～15:00	公立久米島病院			
9	土	母の日プレゼントづくり教室	14:00～	ユイマール館			
10	日	久米島中体連交流戦					
12	火	法律相談	9:00～17:00	仲里庁舎			
15	金	巡回登記所	13:00～16:30	仲里庁舎			
16	土	消防フェアー	14:00～	消防本部			
17	日	狂犬病予防注射	10:00～16:00	ふれあい公園			
21	木	集団予防接種 (Hib・肺炎球菌・四種混合・ポリオ・MR・水痘)	14:00～15:00	公立久米島病院			
23	土	教育長杯学童野球大会					
24	日	集落外清掃 (第1回)					
27	水	乳幼児検診 (乳児)	9:00～11:00 13:00～15:00	具志川改善センター			
28	木	乳幼児検診 (1.6歳児・3歳児)	9:00～11:00 13:00～15:00	具志川改善センター			
30	土	宜野湾～久米島ヨットレース					
31	日	パークゴルフ大会月例会					
1	月	区長会					
		自動車税納期限					
		子ども健診 (清水小・仲小・西中・球美中)					
4	木	集団予防接種 (Hib・肺炎球菌・四種混合・ポリオ・MR・水痘)	14:00～15:00	公立久米島病院			
6	土	特定健診・がん検診 (鳥島・西銘・仲地)					
		やさしい手話教室開講式	19:00～20:00				
7	日	危険物安全週間 (~13日)					
		特定健診・がん検診 (仲泊・イーフ)					
8	月	子ども健診 (美崎小・比小・大岳小)					
		特定健診・がん検診 (儀間・兼城・宇根・泊・真泊・奥武)					
9	火	法律相談					
		特定健診・がん検診 (上、下阿嘉・宇江城・比屋定・仲村渠・山里)					
10	水	特定健診・がん検診 (真謝・謝名堂)					

法律相談

内容 財産、相続、扶養、人権、金銭、賃借、契約などの法律問題

日時 5月12日(火)
午前9時～午後5時

場所 仲里庁舎1階会議室

※相談は無料、秘密厳守です。

お問合せ
町民課 ☎98571223
戸田司法書士 ☎09018574804

やさしい手話教室受講生募集

今年で7年目となる、やさしい手話教室・入門編の受講生を募集します。講師は安里友希さんが務め、初心者でもわかりやすく指導します。

日程 6月2日(火)～10月末(祝祭日を除く毎週火曜日/全18回)※講座初日は開講式を行います

時間 午後7時～午後9時

対象 中学生以上(小学高学年で受講希望者はお問い合わせください)

定員 約20名(先着順)

受講料 無料/資料代300円(講座初日にお支払い下さい)

申し込み期間 5月1日(金)～5月29日(金)

申し込み・問い合わせ先 教育委員会・担当中村 ☎9852287
FAX9852856

巡回登記所

各種登記申請書や登記事項証明書等の受付、不動産の相続登記や売買登記、または会社の役員変更登記等でお悩みの方は、那覇地方事務局の登記官が適切に対応いたします。

日時 5月15日(金)
午後1時～午後4時30分

場所 仲里庁舎1階会議室

お問合せ
税務課 ☎9857127
那覇地方事務局登記部門 ☎0988547952



沖縄県南部福祉保健所の事務所移転

平成27年度より、沖縄県南部福祉保健所の事務所が字嘉手苅から役場産業振興課内へ移転となりました。来島の日程は以前と同様、基本的に毎週火、水となります。

お問合せ 南部福祉保健所 ☎0988896799
☎9852017

母子保健推進員募集

地域で子育て中の方へ、各種サービスを紹介や、親子の身近な相談役としてサポートしていただく「母子保健推進員」を募集します。

業務の内容
・子育て支援のために各家庭を訪問
・乳幼児健診・予防接種の未受診者への受診の奨励
・各種母子保健事業の協力及び紹介

お問合せ 消防本部 ☎9853281

狂犬病予防集合注射

狂犬病予防集合注射を行いますので、愛犬を飼っている方は受けさせていただきます。

対象 ①生後90日以上の子犬であること
②今年まだ予防接種を受けていない犬であること

日時・場所 5月16日(土)ふれあい公園
午前10時～午後4時

お問合せ 5月17日(日)仲里庁舎前
午前10時～午後4時

狂犬病予防集合注射の料金

登録済みの犬 3200円(注射料金)
新規登録をする犬 6200円
(登録料3000円+注射料金)
鑑札再交付をする犬 1600円(鑑札代)

※飼いが死亡したり、住所が変わったりしたときは環境保全課までご連絡ください。

お問合せ 環境保全課 ☎9857126

国勢調査調査員募集

平成27年10月1日を基準として、国勢調査が実施されます。調査は、町内在住のすべての方が対象となる

募集期間 随時
任期 2年間 ※更新もできます
申込み・お問合せ 福祉課 母子保健担当 ☎9857124

ふるさと納税めぐりについて

ふるさと納税としてのご寄附、ありがとうございます。輝き続ける「ふるさと久米島」のために、大切に活用させていただきます。

ため、多くの方のご協力が必要となります

調査の成功のために、あなたの力を貸していただけませんか。

募集要件
1. 責任をもって調査事務を遂行できる方
2. 秘密の保護を尊重できる方
3. 税務、警察及び選挙に直接関係のない方
4. 暴力団員でない方及び暴力団員若しくは暴力団と密接な関係を有していない方
5. 原則として20歳以上の方。

申込み締切 平成27年6月26日(金)まで
募集人数 44人
活動期間 平成27年8月下旬～10月下旬

主な業務内容
①調査員事務説明会に出席②調査票配布及び記入依頼③調査票の回収、点検、整理、提出

報酬
1 調査区担当(約70世帯) 〃 約3万8000円
2 調査区担当(約140世帯) 〃 約7万3000円

※世帯数によって多少増減があります。
応募方法 「国勢調査員履歴書」に必要事項を記入し、企画財政課まで提出してください。「国勢調査員履歴書」は、企

芳志ありがとうございました

久米島町育英会へのご寄付ありがとうございました。

島袋 シゲ 様(字大田) 10万円
新井 由雄 様(群馬県在住) 5万円
酒井 善礼 様(神奈川県在住)
古賀 真琴 様(愛知県在住)



編集後記

4月より広報を担当することになりました。久米島でのホットな話題をたくさんお届けできるよう頑張ります。よろしくお祈りします。(ひが)

いきいき願寿・美ら島ペタンク講習会が開催されました

高齢者生きがい健康づくり活動支援・普及事業の一環として「いきいき願寿美ら島ペタンク講習会」が3月19日に、旧久米島中学校で行われました。ペタンクとは、南フランスで生まれ、ヨーロッパを中心に普及しているスポーツです。目標物(ビュット)に金属製のボールを投げ合い、相手のものより近づけて得点を競います。ルールが簡単で、子どもから高齢者まで対等に競技を行うことができると親しまれています。沖縄県ペタンク協会の大城武徳理事長と田村守事務局長によるルール・マナーの講習の後、グラウンドで実際にゲームを行いました。ルールはシンプルながら、チームで戦術を決めるなど奥深く、参加者たちは楽しそうに取り組んでいました。



萩一座パークゴルフ 久米島交流大会

4月5日、シーサイドパークゴルフ場にて「萩一座パークゴルフふれあい巡業 旭川・帯広・久米島交流大会」が開催されました。大会主催者であるミズノアドバイザー萩史之さんが「楽しくなけりゃパークゴルフじゃないが合言葉です。和気あいあいとプレーしてください」とあいさつをし、大会がスタートしました。また、萩さんからパークゴルフ場へボールの寄贈がありました。

北海道及び宮城県から参加の57人と、島内から参加の51人、計108人がプレーし、男子の部ではスコア98で上原悟さん(字真泊)が、女子の部ではスコア106で堀内由紀子さん(北海道出身)が優勝しました。



パークゴルフ月例大会に北海道からチーム参加



3月25日にシーサイドパークゴルフ場で開催された、パークゴルフ第6回月例大会に北海道のパークゴルフチーム「御園会(みそのかい)」が参加しました。

御園会は道東各地に約1000人の会員がおり、毎年の恒例行事として全国各地の大会に出場、今回は久米島へ55人が来島、町内から参加の42人とプレーしました。根本勲会長は「沖縄県は一年中パークゴルフができるのがうらやましい。北海道のコースと比べて芝が短いので、力を調整する必要がある。島の方と交流しつつ楽しみたい」と笑顔を見せました。